

# 小児がん経験者の会 “Ti-da わらばーむ” 交流会

小児がんの多くは、医療の進歩によって治る病気になりました。しかし、治療終了後も副作用からくる身体的な後遺症、心理・社会的な問題や悩みは多くあり、これらの悩みを孤独に抱えている小児がん経験者の人たちは少なくありません。

この交流会では、苦しい闘病を乗り越えた小児がん経験者が大人になってどのような悩みを抱えているのか、同じ立場で語り合い、問題を乗り越えるためにアイデアを出し合います。

## よくある質問

みなで集まって何をしますの？

それぞれが抱える悩み、不安、日々の出来事を自由に語り合います。同じような経験をした仲間同士、これから自分たちでできることについて意見を出し合います。

特に悩みはありませんが・・・

人の話を聞いて、自分の悩みに気づくことも。無理に話す必要はありません。まずは、会場に来て仲間に会ってみませんか。

### 日時

平成25年9月22日(日)  
13時から15時まで(12時30分受付)

### 会場

浦添市てだこホール

(マルチメディア室)

住所 浦添市仲間 二丁目九番三号

《参加費無料》※事前申込不要

### 対象

- 小児がんを経験している
- 発病から五年以上経過している
- 高校一年以上
- 自分の病名を知っている
- 自分の意思で参加したいと思っている

### 主催

沖縄県地域統括相談支援センター

### 共催

琉球大学医学部附属病院 がんセンター

問い合わせ：  
沖縄県地域統括相談  
支援センター

(直通) 098-942-3407  
(代表) 098-895-3331(内線4358/4359)